

令和8年度日本生活支援学会総会及び第15回全国大会報告書

1. 大会名 令和8年度日本生活支援学会総会及び第15回全国大会

2. 開催日時 令和8年4月18日(土) 12時30分～17時

3. 会場 新潟ユニソンプラザ5F 中研修室

3. 大会テーマ「生活支援の学びから、私たちはどう生きるか」

本大会では、「生活支援の学びから、私たちはどう生きるか」をテーマに生活支援に関する講演及び研究発表を通して、実践・研究双方の視点から学びを深めた。

4. 基調講演

「生活支援の学びから、私たちはどう生きるか」

講師 黒澤貞夫 先生

生活支援の理念や地域共生社会における支援のあり方について講演いただき、人が生きることへの意義を問いかけて、参加者にとって大変有意義な学びの機会となった。

5. 特別講演

「岐路に立つ尊厳」

講師 佐藤信人 先生

生活支援現場における尊厳の課題や人権擁護や現代社会の課題について、多角的な視点から講演いただき、今後の福祉社会を考える契機となった。

6. 研究発表

座長：峯尾武巳 氏 総評：会長 黒澤 貞夫 先生

- ・「新聞エコバッグ活動を媒介とした社会的接続の形成」 青木邦朝 氏
- ・「いじめ四層構造論の発展的再構築とライフコース視点からの全人的権利擁護モデルの構想」 山口智 氏・山崎美香 氏
- ・「一人ひとりを支え ～にいがた東区キャラバンメイト連絡会活動報告～」

西本円 氏

研究発表では、地域活動を通じた社会参加の形成、いじめ問題に対する権利擁護の視点、認知症支援における地域連携など、多様なテーマが取り上げられた。いずれの発表も、生活支援の実践を具体的な地域課題や当事者支援と結び付けながら展開されており、参加者相互の活発な意見交換を通して、新たな視点や課題認識を共有する機会となった。

7. 参加者人数

総会、全国大会参加者 50名(会員30名、非会員20名)

懇親会(ぼんしゅ館 魚沼釜蔵) 34名

令和8年5月吉日

日本生活支援学会

第15回全国大会実行委員会

実行委員長 宮崎則男